

令和6年4月23日

商工部 中小企業技術振興課  
内線 3731  
直通 092-643-3433  
担当 岡本、石川

## 食品開発支援セミナーを開催します！ ～おいしく・日持ち可能な食品開発に関する 県の支援事例を紹介します～

「自社食品の賞味・消費期限延長」を検討している県内企業の皆様を対象に、福岡県工業技術センター生物食品研究所の支援内容及び具体的な企業への支援事例について、5月15日にマリンメッセ福岡で開催される「西日本食品産業創造展'24」のセミナーで発表します。是非ご参加ください。

※ 福岡県工業技術センター生物食品研究所では食品開発に関わる加工機器や分析機器を活用した県内企業の技術支援のほか、製造現場の衛生管理や食品の品質保持のための技術支援にも力を入れています。  
食品製造時の衛生環境を改善することや品質保持技術を導入することで、食品の風味、食感を損なわずに賞味・消費期限を延長できます。これにより、商品の遠方発送が可能となり、販路拡大につながります。

### 【概要】

- ◆セミナー名:おいしく・日持ち可能な食品開発の課題と生物食品研究所の支援
- ◆日時:令和6年5月15日(水) 13時00分～14時30分
- ◆場所:マリンメッセ福岡 A館 2F セミナー会場 A(福岡市博多区沖浜町7-1)
- ◆定員:会場 150名
- ◆参加料:無料
- ◆申込方法:5月7日(火)までに西日本食品産業創造展 HP から参加申し込みください。  
西日本食品産業創造展の「事前来場登録」もしくは招待券の持参が併せて必要です。

(5月15日セミナー番号 A2) ⇒



### ◆内容

- 近年、食品ロス削減等の観点から、従来よりも賞味・消費期限の長い食品の需要が拡大しています。本セミナーではこれら食品開発のポイントのほか、当所の支援内容を紹介し、実際に当所にて支援した企業が登壇します。

福岡県工業技術センター 生物食品研究所 食品課 主任技師 <sup>たさき まりな</sup> 田崎 麻理奈  
(個別事例)

- 「草木饅頭」の賞味期限延長に関する支援事例のご紹介  
有限会社 江口栄商店 取締役社長 <sup>こうやま まりこ</sup> 香山 真理子氏
- 「米粉焼きドーナツ」の賞味期限延長に関する支援事例のご紹介  
もぐもぐぽけっと株式会社 代表取締役 <sup>よしたけ あさこ</sup> 吉武 麻子氏
- ふくおか食品開発支援センターの紹介

福岡県工業技術センター 生物食品研究所 食品課 主任技師 <sup>あおき けいすけ</sup> 青木 敬祐



### 生物食品研究所での技術支援の一例

左) 食品衛生管理に関する講演会(座学)  
右) 微生物の検査技術向上のための講演会(実習)

### 【問合せ先】

福岡県工業技術センター生物食品研究所 食品課(上田、青木、友延)

Tel: 0942-30-6215

Fax: 0942-30-7244

E-mail: shokuhin-ka@fitc.pref.fukuoka.jp